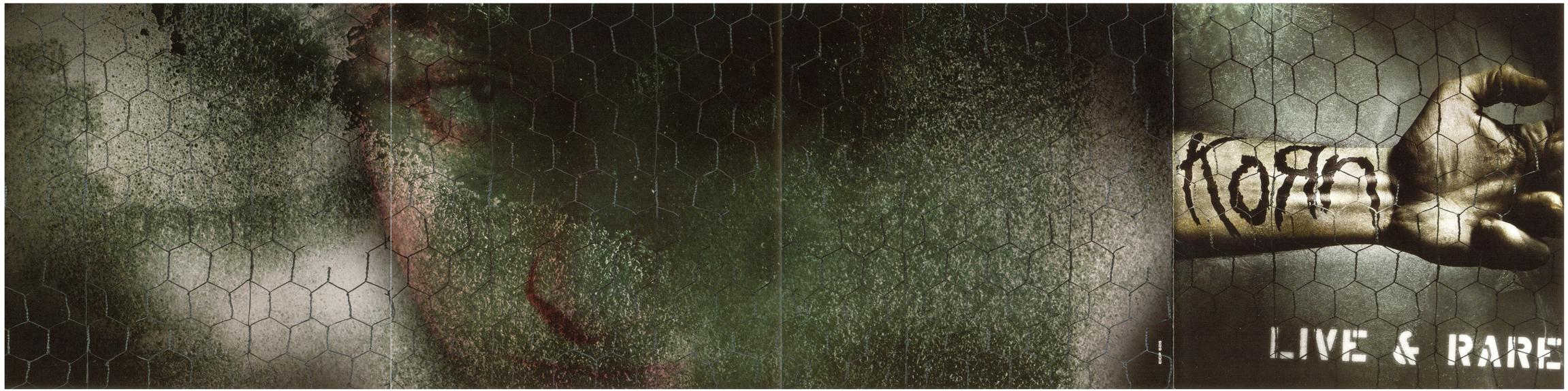
korn
LIVE & RARE

01. DID MY TIME
02. BLIND
03. FALLING AWAY FROM ME
04. RIGHT NOW
05. GOT THE LIFE
06. HERE TO STAY
07. FREAK ON A LEASH
08. ANOTHER BRICK IN THE WALL (PARTS 1, 2, 3)
09. ONE
10. MY GIFT TO YOU
11. A.D.I.D.A.S.
12. EARACHE MY EYE
13. PROOD
14. SEAN OLSON*
15. I CAN REMEMBER*

*BONUS TRACKS ONLY FOR JAPAN

TRACKS 1-7
Recorded live at CBGB's, New York, NY, 11/24/2003
Mixed by Frank Filipetti
Additional Mixing by Warren Huart

TRACK 8
Live at Projekt Revolution
Recorded live at UMB Bank Pavilion, Maryland Heights, MO, 08/25/2004
Engineered by John Van Eaton
Live Sound: Bill Sheppell
Mixed by Tim Harkins at NRG Studios, North Hollywood, CA

TRACK 9
Recorded live on 5/03/2003 at Universal Studios, Universal City, CA
Taken from "MTV ICON: Metallica"
Used with permission by MTV: MUSIC TELEVISION

TRACKS 10 & 11
Produced by Mitch Maketansky
Recorded live at WOODSTOCK '99 by Dave Thoener, Rome, NY, July 1999
Mixed by John X at The Record Plant, NYC

TRACK 12
Hidden track originally appearing on the Immortal/Epic release Follow The Leader (069001)
Produced by Steve Thompson, Toby Wright & Korn
Recorded by Toby Wright at NRG Recording, North Hollywood, CA
Additional Recording: John Ewing Jr.
Assisted by: John Ewing Jr.
Mixed by Brendan O'Brien at Southern Tracks Studio, Atlanta GA

TRACK 13
Taken from the Columbia release I Know What You Did Last Summer (68696)
Produced by Ross Robinson

TRACK 14
Taken from the Hollywood Records release The Crow: City of Angels
Produced by Ross Robinson

TRACK 15
B-side of "Got the Life" single
Produced by Steve Thompson, Toby Wright & Korn

Mastered by Stephen Marcussen
Digitally edited by Stewart Whitmore for Marcussen Mastering, Hollywood, CA

ALL SONGS WRITTEN BY KORN
except "Another Brick In The Wall (Parts 1,2,3)" / Written by Roger Waters / Warner-Tamerlane Publishing Corp. (BMI) / Artemis Muziekuit Geverij B.V.
"One" / Written by J. Hetfield, L. Ulrich / Creeping Death Music (ASCAP)
"Earache My Eye" / Written by T. Chong, R. Marin, G. Delonne / India Music Inc. (ASCAP) admin. by Almo Music Corp. (ASCAP)

KORN IS
BRIAN "HEAD" WELCH — GUITARS
DAVID SILVERIA — DRUMS
FIELDY — BASS
JAMES "MUNKY" SHAFFER — GUITARS
JONATHAN DAVIS — VOCALS AND BAGPIPES

EXECUTIVE PRODUCER: JEFFREY KWATINETZ

Exclusive Management: The Firm, Beverly Hills, CA
Legal Representation: John Branca, Gary Stiffelman, and David Byrnes for Ziffren, Brittenham, Branca, Fischer, Gilbert-Lurie, Stiffelman, and Cook, LLP
Business Management: Michael Oppenheim for Gudvi, Sussman and Oppenheim
Booking Agent: John Marx for William Morris Agency

A & R Coordination for Epic: Samantha Benerofe
A & R for The Firm: Peter Katsis
A & R Coordination for The Firm: Jenn Sousa and James Bryant
Marketing: Scott Green

Art Direction: Brandy Flower
Cover design: Paul Brown/Bauda Design Lab

KORN GEAR:
Shure, Dean Markley, Diezel, Digidesign, Dimarzio, Lexani, Ampeg, Lavery Engineering, Ibanez, Mesa Boogie, Paiste, Remo, Tama, Vader Drumsticks, Meinl Percussion, Audio Technica, D-Drum, Grip Peddler, Jim Dunlop MFG., Whirlwind, ATK, Guitar Center, Monster Cable, JBL, TC Electronics, Tribal Gear, Deger Bagpipes, Izotope, Electro Harmonics, Boss Effects Pedals, DC Shoes, Adidas, DVS Shoe Company, Center Staging, AKAI, Ahead, Bias, MOTU, M-Audio, Propellerheads, Native Instruments, Appleton, Tascam, Gigiaudio, Ice Pix, Paul Cox, ASS Case Co., Brady Drums

KORN THANKS: The Firm, Epic Records, Gudvi, Sussman and Oppenheim, Ziffren, Brittenham, Branca, Fischer, Gilbert-Lurie, Stiffelman and Cook, LLP., The William Morris Agency, Live Nation, Giant Merchandising and most of all Korn fans all over the world for their love and support and making our dreams come true.

www.korn.com
www.korntv.com
www.buttsexcrips.com
www.epicrecords.com

© 2005 SONY BMG MUSIC ENTERTAINMENT / © Compilation 2005 SONY BMG MUSIC ENTERTAINMENT / Manufactured by Sony Music Japan International Inc. ™ is a Trademark. WARNING: All Rights Reserved. Unauthorized duplication is a violation of applicable laws. / EICP-626 / STEREO / MONO

〈取り扱い上のご注意〉●ディスクは両面共、指紋、汚れ、キズ等を付けないように取り扱って下さい。●ディスクが汚れたときは、メガネふきのような柔らかい布で内周から外周に向かって放射状に軽くふき取って下さい。レコード用クリーナーや溶剤等は使用しないで下さい。●ディスクは両面共、鉛筆、ボールペン、油性ペン等で文字や絵を書いたり、シール等を貼付しないで下さい。●ひび割れや変形、又は接着剤等で補修したディスクは、危険ですから絶対に使用しないで下さい。〈保管上のご注意〉●直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所には保管しないで下さい。●ディスクは使用後、元のケースに入れて保管して下さい。●プラスチックケースの上に重いものを置いたり、落としたりすると、ケースが破損し、ケガをすることがあります。

お問い合わせ：株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント 〒102-8353 東京都千代田区六番町4番地5

Sony Music Online Japan http://www.sonymusic.co.jp/

Sony Music Official Site（洋楽） http://www.sonymusic.co.jp/international

EICP 626

KORN LIVE & RARE

01. DID MY TIME 4:12
ディドゥ・マイ・タイム(CBGBライヴ)

02. BLIND 4:12
ブラインド(CBGBライヴ)

03. FALLING AWAY FROM ME 4:15
フォーリング・アウェイ・フロム・ミー(CBGBライヴ)

04. RIGHT NOW 3:05
ライト・ナウ(CBGBライヴ)

05. GOT THE LIFE 4:06
ガット・ザ・ライフ(CBGBライヴ)

06. HERE TO STAY 4:19
ヒア・トゥ・ステイ(CBGBライヴ)

07. FREAK ON A LEASH 4:23
フリーク・オン・ア・リーシュ(CBGBライヴ)

08. ANOTHER BRICK IN THE WALL (PARTS 1,2,3) 8:21
アナザー・ブリック・イン・ザ・ウォール(パート1, 2, 3)(ライヴ)

09. ONE 4:26
ワン(ライヴ)

10. MY GIFT TO YOU 6:13
マイ・ギフト・トゥ・ユー(ライヴ)

11. A.D.I.D.A.S. 3:48
A.D.I.D.A.S.(ライヴ)

12. EARACHE MY EYE 4:49
イアーエイク・マイ・アイ

13. PROUD 3:26
プラウド

14. SEAN OLSON* 4:46
ショーン・オルスン

15. I CAN REMEMBER* 3:37
アイ・キャン・リメンバー

*日本盤ボーナス・レア・トラック

十年一昔という言葉がある。十年も経てばとうに昔のこと。世の中の移り変りはそれほど激しいという意味で使われる言い回しだ。

たしかにファッションやサブカルチャーの流行を振り返れば、ちょうど10年前くらいの「今さらな感じ」が一番かっこわるい。これが20年や30年巻き戻してしまえば「逆にアリ」「むしろオシャレ」となって息を吹き返すのは、現在の音楽シーンを見れば如実に理解いただけるだろう。古典的なロックンロール原理主義やニュー・ウェイヴ・リヴァイヴァリストをこぞって絶賛する今のシーンには、ちょうど10年前の空気がすっぽりと抜け落ち、あるいはなかったことにされている。そう、USを中心に巻き起こったヘヴィ・ロック／ニューメタル旋風のことだ。

このKORN がヘヴィ・ロックの立役者であり、ニューメタルなる造語まで生み出した張本人であることに今さら異を唱える者はいないだろう。そして無数のフォロワーを従えたリーダーの立場にある彼らが、実はいつだって自己改革を繰り返し、王道のメタル・マナーを踏み外してきた異端児であることも、ファンならばよく理解していると思う。KORNの歩みとは結局、既存の様式に満足できずに「もうひとつ（＝オルタナティヴ）の何か」を作り出し、作り上げたそれにも馴染みきれずに「今まで以上の何か」を求めてしまう、そんな暗中模索の旅であるようだ。

こう書くと疑問の声が挙がるのかもしれない。呆れるほどの凄みを見せつけたソニックマニア04でのステージや、ヘッド脱退後初の来日となった東京3デイズ公演を見れば、彼らに「傍流・異端・暗中模索」なんて言葉は似つかわしくないように思えるだろう。使うべきは「覇者・重鎮・威風堂々」等の言葉ではないのかと。その意見もよくわかるし、事実ちっとも間違いではないと思う。しかし二つの意見はKORNの下で何も矛盾しないのだ。本来オルタナティヴであったものを一気に王道へと変えてしまう牽引力。暗中模索で見つけた音楽に威風堂々たる凄みを与えてしまう強引なパワー。それこそが異端児KORNの本当の怖さなのだから。

もう何度も語られてきたことだが、1st『KORN』は本当に革新的な、そして空恐ろしい作品だった。ラウドというだけでは説明できない重苦しさの中、7弦ギターが奏でる不協和音が不気味だったし、それを無視するように乾いた低音がブンブン鳴っているのも衝撃だった。何よりヴォーカルが咆哮の途中で泣き崩れてしまうなんて聞いたことがなかったのだ。だから最初KORNはメディアに理解されなかったし、この陰鬱な負のヴァイブに飛びついたのは年端もいかぬ子供たちが中心だった。異端と異端は惹かれ合い、大人たちの知らぬところでため込んだ鬱憤を放出しあう。チリチリしたノイズが“Are You Ready？”の一声で爆ぜていく名曲「ブラインド」は、まるでフリークスたち の解放宣言のように響いたのものだ。

その後のKORNの快進撃については説明するまでもないだろう。96年の2nd『ライフ・イズ・ピーチィ』で全米を制覇した彼らは、続く『フォロウ・ザ・リーダー』で世界規模の成功を獲得。KORN史上最もポップなシングル「ガット・ザ・ライフ」は、異端児のみならず一般大衆を巻き込む強烈なパンチとなったし、気づけばシーンにおいて7弦ギターやヒップホップ的な低音は珍しくなくなっていた。KORNに憧れるバンドが増え、KORN激安版のようなバンドが増殖する中、当のKORNはまったく違う高みを目指して深化していく。『イシューズ』以降ずっと、目下最新作『シー・ユー・オン・ジ・アザー・サイド』に至るまで、その道のりは一貫して創造と破壊と再創造の繰り返しであった。

だからこそ賛否両論が起きた作品はいくつもある。ただ、これはいちファンの実感として思うのだけど、彼らの音に深くヤられたファンは、このバンドを見限ってしまうことを絶対にしなかったのではないか。作品ごとに喧々諤々しようとも、KORN自体をもういいやとは思えない。そういう関係性が今日までずっと続いてきたんじゃないだろうか。

最初は異端児同士の共感であり、負のヴァイブの共有であり、乱暴にいえば傷の舐め合いだったのかもしれない。マニア心理として、誰も知らない異形のバンドをいち早く見つけたという自負もあっただろう。しかしKORNがモンスター・バンドへと化けていくにつれ、子供だったファンもタフになり、変化に対応する勇気を身に付けていく。闇の中で光を見出す強さだって手に入れるだろう。バンドとファンがそれぞれトラウマの世界から抜け出し、いち人間として共に成長していくのだ。そうやって築いた関係性は、いつしか強く揺るぎない絆となる。だからこそKORNは一般公募したジャケットを使用したり（『イシューズ』の初回限定盤）、アルバム発売前に無料ライヴを敢行したり（03年11月CBGB's@NY）、常にファンに嬉しいサプライズを与えてきたのだろう。またヘヴィ・ロックが安易なブームになればなるほどKORNのカリスマ性は逆に際立ち、ファンは「彼らだけは違う」と胸を張ってライヴに通えたわけである。

その証となるのが今回のライヴ盤だ。名曲中の名曲から意外なカヴァーまで、録音された場所はさまざまだ。まず1曲目～7曲目は前述したCBGB's でのライヴより。老舗とはいえ実に狭小のライヴハウスだから、よくこれだけの音質で録れたものだと感心する。集まったファンの大合唱も含めて、ここに刻まれたのは本当に生々しい記録であろう。また8曲目はピンク・フロイドのカヴァーで、04年のツアー中に録られたもの。続く9曲目はMTVのライヴで収録されたメタリカのカヴァーで、『テイク・ア・ルック・イン・ザ・ミラー』のシークレット・トラックにも同じものが収録されている。10～11曲目は99年のウッドストック公演より。これ以降はライヴ以外のレア音源集で、12曲目が3rdの隠しトラックであったチーチ&チョンのカヴァー、最後の「プラウド」は1stからのアウトテイクで、映画『ラストサマー』のサントラにも収録されている密かな名曲だ。

そして今回の日本盤化に付随するボーナス・トラックは2曲。ひとつは1stのアウトテイクである「ショーン・オルスン」で、ラウド・ロック好きにはお馴染みの映画

サントラ『The Crow：City Of Angels』に収められていた知られざるテイクだ。もうひとつの「アイ・キャン・リメンバー」は3rdの制作時に録られた1曲で、海外でリリースされた「Got The Life EP」に収録されていたもの。なお、この曲が日本盤として流通するのはこれが初めてのことである。

当り前だがライヴはダイナミズムが命。まずは可能な限りの爆音で聴いてほしい。この生々しさ、破格の勢い、凄まじい風圧はどうだろう。スピーカー越しにはっきりと“怪物”の存在を感じるはずだ。現れただけで客席に火をつけ、一発のハイハットだけで正体不明の興奮を呼び覚ましてしまうモンスターたち。特に白眉はファンとのやり取りがリアルに感じられるCBGB's のテイクで、「ライト・ナウ」で炸裂する大合唱、続く「ガット・ザ・ライフ」のコール＆レスポンスなどはあまりのカッコよさに胴震いが来るほどだ。当時はポップすぎる云々と議論を呼んだ「ガット・ザ・ライフ」だが、まさに十年一昔というのか、今では完全なKOЯNスタンダード。むしろこれが一番の名曲じゃないかと思えるくらいの爆発力が感じられる。最初は相手にされないほど異端／オルタナティヴだったものが、月日を追うごとにタフになり、揺るぎないものとなり、絶対的なスタンダードとなる。まさにこれがKOЯNだ。1stのジャケでは陽炎のようにゆらゆら浮かんでいたバンド名のロゴが、ここでは力強い腕にみっしりと掘られた刻印になっているではないか。

なお、これを書いているのは4月18日深夜。3デイズ公演の、第一夜を見終わった直後である。とにかく圧巻だった。あまりにも壮観だった。初期〜中期〜新作をバランスよく網羅する選曲と、ギターソロやメドレーまでを余裕でかます大物の風格。ますます歌唱力を高めているジョナサンは、強く頼れるタフなカリスマとして全てを制圧していた。ヘッドの脱退は痛手になるかと思いきや、道化のような格好をしたサポート布陣が登場し、それぞれサイドギター、キーボード／サンプラー、ドラム、パーカッション／コーラスを担当していたのが興味深い。それは「残された4人」の舞台ではなく、音の厚みと可能性を一気に広げた「新生KOЯN」の大胆不敵な世界であった。あぁまたしても彼らはこんなに強引に変わろうとしている。その事実が嬉しくて、私は終始ゾクゾクしっぱなしだった。ただの方向転換なんかじゃない。この作品で聴けるような爆発力—すなわち王者の凄み、貫録、権威—を引き連れたまま、彼らは何度目かの再創造を繰り返しているのである。

アンコール。インダストリアル風の新曲を連発し、最後の最後に「ブラインド」を決めてくれたKOЯN。そのとき弾けた“Are You Ready？”は、新生KOЯNとしての幕開けの音、これから先10年の挑戦を高らかに宣言する音であった。

2006年4月19日　　石井恵梨子

注記

「音楽とは非常にパーソナル（個人的）なものである」なおかつ、「詩の解釈は聞き手側に委ねられるべきものである」という信条のもと、公式な歌詞はバンド側からは供給されておりません。ここに掲載された歌詞は、作品をより楽しんでいただくため、またKOЯN／ジョナサン・デイヴィスの歌詞世界を少しでも理解する手助けになると思い、ソニー・ミュージックジャパンインターナショナルが日本でワーディング（聞き取り）を行い掲載したものです。

NOTE

The lyrics contained in this booklet are the "best guess" efforts of Sony Music Japan International. No lyrics were provided by the band, based on their belief that music is a very personal thing, and each individual should be allowed to determine for themselves what each song means. The band thanks you for your interest in their music, and deciphering its translation is entirely up to you.

1. DID MY TIME

Realize that I can never win
Sometimes feel like I have failed
Inside where do I begin
My mind is laughing at me

Tell me why am I to blame
Aren't we supposed to be the same
That's why I will never tame
This thing that's burning in me

I am the one who chose my path
I am the one who couldn't last
I feel the life pulled from me
I feel the anger changing me

Sometimes I can never tell
If I've got something after me
That's why I just beg and plead
For this curse to leave me

Betrayed
I feel so, insane
I really tried
I did my time
I did my time
I did my time
I did my time
I did my time

Oh god the anger's changing me

ディドゥ・マイ・タイム

自分は決して勝てぬと悟る
時には過ちを犯した気持ちにもなる
心の内、どこから始めればいいのか
精神が俺をあざ笑っている

なぜ俺が責められねばならないのか教えてくれ
俺達は同じはずだったんじゃないのか
ゆえに俺は決して鎮めはしない
この身のうちに燃えさかるものを

俺の道を選ぶのは自分自身
終わりが来るのも自分自身
俺から引き離されていく命を感じる
怒りが俺を変えていく

自分では決してわからぬこともある
何かが俺を探しているのか
ゆえに俺は乞い、願うのだ
この呪いが失せるようにと

裏切られ
俺は正気を失っていく
俺は必死にがんばったんだ
俺は務めを果たした
俺は務めを果たした
俺は務めを果たした
俺は務めを果たした
俺は務めを果たした

ああ、神よ、怒りが俺を変えていく

2. BLIND

Are you ready?!

This place inside my mind, a place I like to hide
You don't know the chances. What if I should die?
A place inside my brain, another kind of pain
You don't know the chances. I'm so blind

ブラインド

準備はいいか？！

俺の心の中のこの場所、俺が隠れたい場所
おまえは機会を知らない、俺が死んだらどうするんだ?
俺の頭の中の場所、別の痛み
おまえは機会を知らない、俺には何も見えない

Another place I find to escape the pain inside
You don't know the chances. What if I should die?
A place inside my brain, another kind of pain
You don't know the chances. I'm so blind

Deeper and deeper and deeper as I journey to
Live a life that seems to be a lost reality
That can never find a way to reach
My inner self-esteam is low
How deep can I go in the ground that I lay?
If I don't find a way to see through the gray
That clouds my mind
This time I look to see what's between the lines

I can't see, I can't see, I'm going blind
I'm blind

心の痛みから逃げるために見つけたもうひとつの場所
おまえは機会を知らない、俺が死んだらどうするんだ?
俺の頭の中の場所、別の痛み
おまえは機会を知らない、俺には何も見えない

どんどん、どんどん深く俺は旅をしていく
失われた現実のような人生を生きるために
たどりつく道なんか絶対見つからない
俺の自尊心はかなりへこんでる
俺が横たわってる地面の中にどこまで深くもぐれるのか?
俺の心を曇らせている闇を
見抜く術を見つけられなかったら
行間に込められたものを今度はちゃんと見てみたよ

俺には見えない、俺には見えない、俺は盲目になっていく
俺には何も見えない

3. FALLING AWAY FROM ME

Hey, I'm feeling tired
My time has gone today
You flirt with suicide
Sometimes that's O.K.
Do what others say
I'm here standing hollow
Falling away from me
Falling away from me

Day is here fading
That's when I'm insane
I flirt with suicide
Sometimes kill the pain
I can't always say
"It's gonna be better tomorrow"
Falling away from me
Falling away from me

Beating me down
Beating me, beating me down
Down into the ground
Screaming some sound
Beating me, beating me down

フォーリング・アウェイ・フロム・ミー

俺は疲れてるんだ
今日はもう終わってしまった
自殺がどうのってほざくのか
たまにはいいけどさ
他人の言う通りにしろ
俺はうつろに突っ立ってる
頭が真っ白になっていく
魂が抜けていく

そろそろ日が暮れていく
そんな時間は俺の正気も薄れていく
自殺のまねごとをしてみる
それで苦しさがまぎれることもある
いつも言えるわけじゃない
「明日はもっとましだろう」なんて
頭が真っ白になっていく
魂が抜けていく

俺を打ちのめす
俺をめちゃくちゃに打ちのめす
地面にめりこむほど
何か叫びながら
俺をこてんぱんに打ちのめす

Down into the ground

Falling away from me
It's spinning round and round
Falling away from me
If nothing can be found
Falling away from me
It's spinning round and round
Falling away from me
Throw it down

Try save me
Don't walk away
So I pray
Go away

Life's falling away from me
It's falling away from me
Life's falling away from me

地面にめりこむほど

自分が空っぽになっていく
ぐるぐるぐるぐる回ってる
頭が真っ白になっていく
もし何もみつからなければ
魂がぬけていく
ぐるぐるぐるぐる回ってる
頭が真っ白になっていく
そいつをはねかえすんだ

何とか助けてくれ
行かないで
そう俺は祈る
失せろ

命が自分から抜け落ちていく
頭が真っ白になっていく
魂が抜けていく

4. RIGHT NOW

I'm feeling mean today
Not lost, not blown away
Just irritated and quite hated
Self control breaks down
Why's everything so tame?
I like my life insane
I'm fabricating and debating
Who I'm gonna kick around

Right now
Can't find a way
To get across the hate
When I see you
Right now
I'm feeling strange inside
I want to slash and feed you
Right now
I rip apart the things inside
That excite you
Right now

ライト・ナウ

今日は卑屈な気分だ
われを失ったわけじゃない、ぶっとばされたわけでもない
ただイライラしてムカムカしてるんだ
自己管理不能
なんで何もかも飼い馴らされちまったんだ?
俺は人生発狂してもかまわない
嘘をでっちあげて討論してるのさ
この俺がじっくり考えてやるぜ

今この場で
憎しみを越えていくための
方法が見つけられない
おまえに会うたびに
今この場で
奇妙な気分がする
おまえにザクっと切りつけて、餌をやりたい
今すぐ
心の中にある
おまえを興奮させるものをズタズタに引き裂いて
今この場で

I can't control myself
I fucking hate you

I'm feeling cold today
Not hurt just fucked away
I'm devastated and frustrated
God I feel so bound
So why'd I feel the need?
I think it's time to bleed
I'm gonna cut myself
And watch the blood hit the ground

You open your mouth again
I swear I'm gonna break it
You open your mouth again
Oh God I cannot take it

Shut up, shut up, shut up or I'll fuck you up

Shut up!

俺は自分自身をコントロールできない
心底おまえが憎い

今日は気分が滅入るぜ
傷ついたわけじゃない、台なしになった気分だ
打ちのめされ、欲求不満だ
畜生、かなり束縛された感じがする
なぜそんな必要性を感じなくちゃいけないんだ?
今こそ血を流すときだ
自分自身を切りつけよう
そして地面にしたたる血の滴を眺めるんだ

おまえはまた口を開いた
絶対ぶっ壊してやる
おまえはまた口を開いた
この野郎、耐えられないぜ

黙れ、黙れ、黙れ、でないとめちゃくちゃにしてやるぜ

黙れ!

5. GOT THE LIFE

Hate, something, sometime, someway
Something kick off the front floor
Mine? Something, inside
I'll never ever follow
So give me something that is for real
I'll never ever follow

Get your boogie on

Hate, something, someway, each day
Dealing with no forgiveness
Why? This shit inside
Now everyone will follow
So give me nothing just feel
And now this shit will follow

God pains me, the more I see the life
Who wants to see?
God told me, I've already got the life, oh I say

ガット・ザ・ライフ

憎しみ、何かが、時々、どうにかして
入り口から出ていく
俺のか? 心の中にある何か
俺は絶対あとをついていったりしない
だから本物の何かを俺にくれよ
俺は絶対あとをついていったりなんかしない

おまえのブギーを始めろ

憎しみ、何かが、どうにかして、毎日
許しもせずに扱ってる
なぜだ? この心の中のもやもやに
今じゃ誰でも従っちまう
俺は何もいらない、ただ感じたいだけだ
今この心のもやもやが俺についてくる

神が俺を痛めつける、人生がわかればわかるほど
知りたいやつなんかいるのかよ?
神が俺に言った、俺の人生はとっくに終わってるって、なんてこった

Each day I can feel it swallow
Inside something they took from me
I don't feel your deathly ways
Each day I feel so hollow, inside I was beating me
You will never see, so come dance with me
Dance with me

毎日、こらえているのがわかる
やつらが俺から奪った心の中の何か
おまえの致命的なやり方なんか感じない
ひどく空しい毎日、心の中で俺は自分を殴りつけてる
おまえには絶対わからない、だから俺と一緒に踊ってくれないか
俺と一緒に

6. HERE TO STAY

This time I'm taking it away, I've got a problem
When they getting in the way, not by my side
So I take my face and bash it into a mirror
I won't have to see the pain

This state is elevating, as the hurt turns into hating
Anticipating all the fucked up feelings again

The hurt inside is fading
This shit's gone way too far
All this time I've been waiting
Oh I cannot grieve anymore

For what's inside awaking
I'm not, I'm not a whore
You've taken everything and
Oh I cannot give anymore

My mind's done with this
So hey, I've got a question
Can I throw it all away?
Take back what's mine
So I take my time
Driving humbly down the line
Each cut, closer to the vein

I'm here to stay
(bring it down)
Bring it down!
Gonna bring it down
Gonna break it down
Gonna break it

ヒア・トゥ・ステイ

今度は俺が奪うつもりだ、俺は問題を抱えているんだ
奴らは邪魔をしにやってくる、俺の味方になるのではなく
だから俺はこの顔を鏡に叩きつけてしまおう
痛い思いをせずに済むように

痛みが憎しみへと変わる間にも、状況は悪化するばかり
またあの嫌な思いを味わうのだろうか

内なる痛みは消えていく
もはや行き過ぎだ
俺はずっと待ち続けている
もうこれ以上嘆くわけにはいかない

内なるものが目覚めていく
俺は、俺は淫売じゃない
お前は総てを奪っていく
俺はもうこれ以上与えることは出来ない

俺の気持ちにとってこれはもはや終わったこと
質問があるんだ
総てを投げ出してもいいかな？
俺のものを取り戻すんだ
時間をかけて
おどおどとまっすぐに進む
一つひとつの傷が血管へと近づく

俺はここに居続ける
（うち倒せ）
うち倒せ！
うち倒すんだ
うち倒すんだ
うち倒すんだ

7. FREAK ON A LEASH

Something takes a part of me
Something lost and never seen
Everytime I start to believe
Something's raped and taken from me
Life's got to always be messing with me
(You wanna feel alive)
Can't they chill and let me be free?
(So do I)
Can't I take away all this pain
(You wanna feel alive)
I try to every night, all in vain

Sometimes I cannot take this place
Sometimes it's my life I can't taste
Sometimes I cannot feel my face
You'll never see me fall from grace

Something takes a part of me
You and I were meant to be
A cheap fuck for me to lay
Something takes a part of me

Feeling like a freak on a leash
(You wanna feel alive)
Feeling like I have no release (So do I)
How many times have I felt diseased?
(You wanna feel alive)
Nothing in my life is free

フリーク・オン・ア・リーシュ

何かが俺の一部分を乗っ取ってる
何かが失われた、それが何かは決してわからない
信じ始めるといつも
無理やり俺から奪い取られた何か
俺の人生ってやつはいつだってグチャグチャだ
(生きてるって感じたいんだろ)
やつらはゾクゾクできないのか?
俺を自由にしてくれないのか?(俺もさ)
この痛みを全部取り除いてもいいのか?
(生きてるって感じたいんだろ)
毎晩がんばっても、すべて無駄

この場所を受け入れられないときだってある
これこそとても体験できない俺の人生だったりする
自分の顔を感じられないときもある
堕落した俺なんかおまえは決して見ることはないだろう

何かが俺の一部を乗っ取ってる
俺とおまえはこうなることになってたんだ
ただ寝るための安っぽいファック
何かが俺の一部を乗っ取ってる

紐に繋がれたフリークみたいな気分だ
(生きてるって感じたいんだろ)
自由になることなんかないって感じながら(俺もさ)
一体何回病気になったって感じたっけ?
(生きてるって感じたいんだろ)
俺の人生、自由なものなんかありゃしない

8. ANOTHER BRICK IN THE WALL (PARTS 1, 2, 3)

Part1
Daddy's flown across the ocean
Leaving just a memory
Snapshot in the family album
Daddy what else did you leave for me?
Daddy, what'd'ja leave behind for me?
All in all it was just a brick in the wall
All in all it was all just bricks in the wall

アナザー・ブリック・イン・ザ・ウォール

パート1
海を越えて父さんは飛んでいった
思い出だけを残して
家族アルバムの中のスナップショット
父さん、俺に何を残してくれたんだ?
父さん、俺のために何を残してくれたっていうんだよ?
結局、壁の中のただのレンガじゃないか
ただのレンガじゃないか

Part2
We don't need no education
We don't need no thought control
No dark sarcasm in the classroom
Teachers leave them kids alone
Hey! Teachers! Leave them kids alone!
All in all it's just another brick in the wall
All in all you're just another brick in the wall

Part3
I don't need no arms around me
And I don't need no drugs to calm me
I have seen the writing on the wall
Don't think I need anything at all
No! Don't think I'll need anything at all
All in all it was all just another brick in the wall
All in all you were all just another brick in the wall

Goodbye cruel world
I'm leaving you today
Goodbye
Goodbye all you people
There's nothing you can say
To make me change my mind
Goodbye

パート2
教育なんかいらない
思想管理なんか必要ない
教室に漂う陰湿な皮肉なんか
先生、子供たちを放っておいてやれよ
よう!先公!ガキどもを放っておけってんだ!
結局、壁の中のただのレンガじゃないか
おまえはただのレンガでしかないのさ

パート3
抱きしめてくれる腕なんかいらない
なだめてくれるドラッグもいらない
壁の落書きを見たよ
俺は何もほしくない
NO!俺は何もほしくないんだ
結局、壁の中のただのレンガじゃないか
結局おまえらはただのレンガでしかないのさ

あばよ、残酷な世界
今日俺はおまえを捨ててやる
あばよ
あばよ、みんな
おまえに何を言われようが
俺の心は変わらない
あばよ

9. ONE

I can't remember anything
Can't tell if this is true or dream
Deep down inside I feel to scream
This terrible silence stops me

Now that the war is through with me
I'm waking up, I cannot see
That there's not much left of me
Nothing is real but pain now

Hold my breath as I wish for death
Oh please god, wake me

ワン

何も覚えていない
夢なのか現実なのか
叫びの衝動は胸の奥底に潜み
残酷な沈黙が俺を押し止める

今、この葛藤が終わり
俺は目覚め始めるけれど何も見えない
俺の残像さえも残さない
全ては夢の出来事でも、今、痛みを感じる

俺は死を望み息を止める
ああ、神よどうか俺に復活を

Back in the womb it's much too real
In pumps life that I must feel
But can't look forward to reveal
Look to the time when I'll live

Fed through the tube that sticks in me
Just like a wartime novelty
Tied to machines that make me be
Cut this life off from me

Hold my breath as I wish for death
Oh please god, wake me

Now the world is gone I'm just one
Oh god, help me
Hold my breath as I wish for death
Oh please god, help me

Darkness imprisoning me
All that I see
Absolute horror
I cannot live
I cannot die
Trapped in myself
Body my holding cell

Landmine has taken my sight
Taken my speech
Taken my hearing
Taken my arms
Taken my legs
Taken my soul
Left me with life in hell

母なる胎内こそが真実だと
疲れ果てた人生では感じるに違いない
でも啓示を持つ事は出来ない
未来に望みを掛ける

政府の役人が俺を刺し殺す
まるで戦争中の事のように
機械の力を借りて
現実から引き離す

俺は死を望み息を止める
ああ、神よ、どうか俺に復活を

今、世界は消滅し、俺はただ独り
神よ、死を望み
息を止める俺に救いの手を
どうぞ神よ救いの手を

暗闇が俺を閉じ込める
見るもの全て
この上もない戦慄
生きる事も
死ぬ事も出来ず
罠を仕掛けた
密室

地雷が視界を遮る
俺の会話も
視覚も奪い
腕を
足を奪い
魂も奪って
地獄のような生に俺を置き去りにする

10. MY GIFT TO YOU

There you are my precious
Not long ago
Hiding behind the shadows
Of your broken soul
Why is it always
You want something you can never have?
Why did you try to tell me?
How could you be this way

Your throat, I take grasp
Can you feel the pain?
Then your eyes roll back
Can you feel the pain?
Love racing through my veins
Can't you feel the pain?

There you are my precious
With your broken soul
Rubbing my crotch, elated
Taking control
Why is it always
You fuck up something you have always had
Why'd you try to tell me
How could you be so cold?

Your throat, I take grasp
Can you feel the pain?
Then your eyes roll back
Can you feel the pain?
Love racing through my veins
Can't you feel the pain?
Your heart stops beating
Can't you feel the pain
Black orgasms
Can't you feel the pain
I kiss your lifeless skin
Can't you feel the pain

マイ・ギフト・トゥ・ユー

そこにいたのか、俺の大切なお前
少し前のことだ
お前の壊れた魂の
影の向こうに隠れていたのは
なぜお前はいつも
決して手に入らないものを欲しがる？
なぜ俺に教えようとした？
どうしてこんな風にしていられるんだ

お前の喉を俺は掴む
お前は痛みを感じているのか？
そしてお前は目を動かす
お前は痛みを感じているのか？
愛が俺の血管の中を駆けめぐる
お前は痛みを感じないのか？

お前はそこにいる、俺の大切なお前
壊れた魂を抱えて
俺の股間をなで、意気揚々と
コントロールを握っている
なぜいつも
お前は自分がずっと手にしてきたものを台無しにしてしまうのか
なぜ俺に教えようとするんだ
なぜそんなに冷たくなれるんだ？

お前の喉を俺は掴む
お前は痛みを感じているのか？
そしてお前は目を動かす
お前は痛みを感じているのか？
愛が俺の血管の中を駆けめぐる
お前は痛みを感じないのか？
お前の心臓は鼓動を止める
お前は痛みを感じないのか
暗黒の絶頂
お前は痛みを感じないのか
生気を失ったその肌に俺は口づけをする
お前は痛みを感じないのか

Here I am, just a man
Feeling the pain, gives me life
Relieving us is my plan
I'd do anything to see through your eyes
Just to see through your eyes

I hate you, Can't you feel the pain?
I hate you, Can you feel the pain?

11. A.D.I.D.A.S.

Honestly, somehow it always seems that I'm learnin' or
Something I can never be
It doesn't matter to me
'Cause I will always be that pimp I see
In all my fantasies

I don't know your fucking name
So what? Let's. . .

Screaming to be the only way that I can truly be free
From my fucked up real life
So I dream and stroke it harder,
'Cause its so fun to see
My face staring back at me

I don't know your fucking name
So what? Let's fuck

All Day I Dream About Sex
All day I dream about fuckin'

All Day I Dream About Sex
Yes, All Day I Dream About Sex

俺はここだ、ただの人間として
痛みを感じている、俺に命を与えてくれ
お互いを救うことが俺の計画
お前の目を見透かすためなら俺は何でもするだろう
お前の目を見透かすためだけに

俺はお前を憎んでいる、痛みを感じるか？
俺はお前を憎んでいる、痛みを感じるか？

A.D.I.D.A.S.

正直言って、なんかいつも俺は学んでるって感じだよな
でなきゃ俺には絶対わからないとか
そんなことどうでもいい
空想の中じゃ
俺はいつだってあのポン引きなんだから

おまえの名前すら俺は知らない
だから何だってんだよ?さあ...

めちゃくちゃになった俺の人生から
完全に自由になる方法は絶叫すること
だから俺は夢を見る、もっと強く撫でてみる
見ててすごく楽しいから
俺の顔が俺を睨み返してる

おまえの名前すら俺は知らない
だから何だってんだよ?さあ...

毎日俺はセックスの夢ばかり見てる
ファックしてる夢ばかり

毎日俺はセックスの夢ばかり見てる
そうさ、毎日セックスの夢ばかり見てるんだ

12. EARACHE MY EYE

Orale!

My Momma talk to me
Try to tell me how to live
But I don't listen to her
'Cos my head is like a sieve
My daddy, he disowned me
'Cos I wear my sisters clothes
He caught me in the bathroom
With a pair of pantyhose

My basketball coach, he just kick me off the team
For wearing high heels sneakers
And acting like a queen
Gonna tie my pecker to a tree to a tree
Gonna tie my pecker to a tree to a tree
Gonna tie his pecker to a tree

The world is coming to an end and I don't give a dam
As long as I have my bitch
Oh I'm a fuck you
It don't bother me, if people think I'm funny
'Cos I'm a big rock star, and I make lots of money
Money, money, money...

Money, ka ching

Lots of money

I'm so bloody rich
Lots of money
Lots of muthafuckin money
I get looks
I own shopping centres, parking lots
And stocks, and all that shit
I own you, ha, you too, you three
For me, he he, oh oh

イアーエイク・マイ・アイ

オラーレ！

俺の母親が俺に話しかける
俺に生き方を教えようとしている
だが俺は彼女に耳を傾けたりはしない
俺の頭はふるいのようなものだから
俺の父親、彼は俺を自分の子だと認めようとはしなかった
俺が姉妹の服を着ているから
俺がトイレでパンティストッキングをはいているところを
彼に見つかったのさ

俺のバスケットボールのコーチ、彼は俺をチームから追い出す
踵の高いスニーカーを履いていて
おかまみたいに振る舞ったからと
俺のナニを木に縛り付けると
俺のナニを木に縛り付けると
彼のナニを木に縛り付けると

世界は終わりに近づくが俺にはどうでもいいことだ
俺の女がいてくれさえすれば
ああ、俺は最低だよ
俺にはどうでもいいんだ、人に変だと思われたって
俺は大物ロック・スター、大金を稼ぐのさ
金、金、金…

金、カチン

大金

俺は凄い金持ちなんだ
大金があるんだ
金が山ほどな
見た目だって凄い
俺はショッピング・センターに駐車場に
株券にあれもこれも所有している
お前だって俺のもの、お前も、3人目のお前も
俺のものだ、ハハハ

13. PROUD

Must you keep looking at me
Before you looked the other way
Must you keep glaring at me
I know you look inside
And see what you made

You took no pride in me
But now I'm your everything
It's finding out ya own me
Not all of your gloating

Must you keep looking at me
Now you see what I am
Trust, I knew what it was
I don't forget things
Thinking I'm nothing

Pride of me
No Pride
Why

Must you keep looking at me
Before you looked the other way
Trust, I knew what it was
I don't forget things
Look what you've made

ブラウド

俺をじっと見ていたにちがいない
よそを見る前に
俺を睨み付けていたにちがいない
俺の中身を見て
思ったんだね

あんたは俺を誇りに思わなかった
だけど今は、俺はあんたのすべて
わかっているよ、何もかもが
俺のおかげじゃないと

俺をじっと見なければいけない
そうすれば本当の俺が見えるだろう
何もかもわかっていたんだよ
忘れないさ
俺が価値がないんだから

俺を誇りにしていないと
していないと
なぜなんだ

俺をじっと見ていたにちがいない
よそを見る前に
わかっているよ、何もかも
忘れないさ
あんたの振る舞いを

14. SEAN OLSON

What's your lie?

Warm lips, a fake smile
Has made your mind runs wild
This game you play I like the way
You expect to grab a child
You think I'm innocent
Not wild, take me and look see how much I'm tame

ショーン・オルスン

お前の嘘は何だ？

暖かいくちびる、偽りの笑顔がお前の心を乱れさせる
お前がプレイしているこのゲーム、俺はこのやり方が気に入っている
お前は子供を掴むことを期待している
俺が大人しくて無垢だと思っている
俺を連れていくがいい
俺がどれほど飼い慣らされているか知るがいい

Never gotta a little, but I think he'll never know
How to live with sure body wild until the pressure so
I'll show you feelings that you pain is nothing
So let your body hang in there, what a frustrating fear

Warm lips, a big smile
Hatred runs through your insides
This game you play intimidation each day
You think it's all a lie
They want you to stray outta line
Anger twisted your life, but you pay

I wish I could take control
I wish I could let go
I wish I could break this mold
Inside I'm so fucking cold

I'm come'n
I'm come'n
I'm come'n on you

Warm lips, a fake smile
Has made your mind run wild
This game you play I like in a way
You expect to grab a child
You think I'm innocent, not wild
Take me and look see how much I'm tame

Never gotta a little, but I think he'll never know
How to live with sure body wild until the pressure so
I'll show you feelings, pleasure pain, is no control
So let your body hang in there, what a frustrating fear

I wish I could lose control
I wish I could let go
I wish I could break this mold
Inside I'm so fucking cold

Wet fits inside so the truth unfolds
I learned to lybra suffering
This was real, I'm dead for you with heroin

殆どわかっちゃいない、彼には絶対わからないのさ
奔放な体でどう生きればいいか、プレッシャーがかかるまで
お前の痛みなど何でもないと思えるような感情を教えてやるよ
さあその体をそこらにさらすがいい、苛々させられる恐怖だ

暖かいくちびる、顔中に笑顔を浮かべて
憎しみがお前の中を走り回っている
お前がプレイしているこのゲームは毎日が威嚇
お前は総て嘘だと思っている奴らは
お前が列からはずれ迷うことを望んでいる
怒りがお前の人生をねじ曲げた、だがお前も代償を支払うのだ

俺がコントロールを手にすることが出来たなら
解放することが出来たなら
この型を壊すことが出来たなら
内側は冷え切っている

俺はやってくる
俺はやってくる
俺はやってくるお前のもとへ

暖かいくちびる、偽りの笑顔が
お前の心を乱れさせる
お前がプレイしているこのゲームを俺はなんとなく気に入っている
お前は子供を掴むことを期待している
お前は俺が大人しくて無垢だと思っている
俺を連れていくがいい
いかに俺が飼い慣らされているか知るがいい

殆どわかっちゃいない、彼には絶対わからないのさ
奔放な体でどう生きればいいか、プレッシャーがかかるまで
お前に教えてやろう
快楽という苦痛はコントロールのしようがないんだ
さあその体をそこらにさらすがいい、苛々させられる恐怖だ

俺が奔放になれたなら
解放することが出来たなら
この型を壊すことが出来たなら
内側は冷え切っている

濡れて内側に貼り付いている、真実が解き明かされる
俺は苦しみを秤にかけるすべを学んだ
これは現実だったんだ、俺はヘロインでお前のために命を失った

What's come'n
What's come'n
What's come'n on you

I'm come'n
I'm come'n
I'm come'n on you

何がやってくるんだ
何がやってくるんだ
お前のもとに何がやってくるんだ

俺はやってくる
俺はやってくる
俺はやってくるお前のもとへ

15. I CAN REMEMBER

I can remember when we first met
We really had some times
When the success started to kick in
Life turned into a mess

Why can't we still be friends?
Why judge me for what I am?
Can we go back again?
I'm still the same man

You figured out really who I am
You'll bet your life on that
Why can't you see me for what I am
Where human don't forget that

Why can't we still be friends?
Why judge me for what I am?
Can we go back again?
I'm still the same man

Stand around, don't follow me around
Playing me like a clown
Facing life not real
Life not real
Life not real

Same man

アイ・キャン・リメンバー

俺達が初めて出会った時のことを俺は覚えている
俺達は本当に素晴らしい時を過ごした
成功が入り込んでくると
人生は混乱へと変わった

なぜ俺達はもう友達ではいられないのだろう？
なぜありのままの俺を裁く？
俺達、もう後戻りは出来ないのか？
俺は以前と同じ人間なのに

お前は本当の俺の姿を描き出した
そこに自分の人生を賭けるのだろう
なぜありのままの俺の姿を見られないんだ
人が忘れてはならないことを

なぜ俺達はもう友達ではいられないのだろう？
なぜありのままの俺を裁く？
俺達、もう後戻りは出来ないのか？
俺は以前と同じ人間なのに

そこに立っていろ、俺につきまとうな
俺を道化師扱いして
偽りの人生に目を向けている
偽りの人生に
偽りの人生に

同じ人間なのに

※14曲目はモノラル録音です。

EICP 626

KORN LIVE & RARE

01. DID MY TIME
02. BLIND
03. FALLING AWAY FROM ME
04. RIGHT NOW
05. GOT THE LIFE
06. HERE TO STAY
07. FREAK ON A LEASH
08. ANOTHER BRICK IN THE WALL (PARTS 1, 2, 3)
09. ONE
10. MY GIFT TO YOU
11. A.D.I.D.A.S.
12. EARACHE MY EYE
13. PROUD
14. SEAN OLSON*
15. I CAN REMEMBER*

*BONUS TRACKS ONLY FOR JAPAN

TRACKS 1-7: Recorded live at CBGB's, New York, NY, 11/24/2003

TRACK 8: Live at Projekt Revolution. Recorded live at UMB Bank Pavilion, Maryland Heights, MO, 08/25/2004

TRACK 9: Recorded live on 5/03/2003 at Universal Studio, Universal City, CA. Taken from "MTV ICON: Metallica". Used with permission by MTV: MUSIC TELEVISION

TRACKS 10 & 11: Produced by Mitch Maketansky. Recorded live at WOODSTOCK '99 by Dave Thoener, Rome, NY, July 1999

TRACK 12: Produced by Steve Thompson, Toby Wright & Korn. Mixed by Brendan O'Brien at Southern Tracks Studio, Atlanta GA

TRACK 13 & 14: Produced by Ross Robinson

TRACK 15: Produced by Steve Thompson, Toby Wright & Korn

EXECUTIVE PRODUCER:
JEFFREY KWATINETZ

Sony Music Japan International Inc.
EICP 626

4 547366 025293

EPIC

IMMORTAL

www.korn.com
www.korntv.com
www.buttsexcrips.com
www.epicrecords.com

© 2006 SONY BMG MUSIC ENTERTAINMENT / Ⓟ Compilation 2006 SONY BMG MUSIC ENTERTAINMENT / Manufactured by Sony Music Japan International Inc. is a Trademark.
WARNING: All Rights Reserved. Unauthorized duplication is a violation of applicable laws. / EICP 626 / STEREO / MONO

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

Sony Music Japan International Inc.

このCDを、著作権法で認められている権利者の許諾を得ずに、①賃貸業に使用すること、②個人的な範囲を超える使用目的で複製すること、③ネットワーク等を通じてこのCDに収録された音を送信できる状態にすることを禁じます。

06•5•24 (06•5•24) Ⓨ ⓧ

定価¥2,520（税抜価格¥2,400）㊐06.11.23まで

KORN LIVE & RARE

Sony Music Japan International Inc.
EICP 626

"グランジ・ブーム"が終焉を迎えた1994年、先駆けてデビューを飾っていたカリズマ、レイジ・アゲインスト・ザ・マシーンとはまったく異なったアプローチでヒップ・ホップのグルーヴをロック・ミュージックに導入し、真新しい音楽のスタイルと共に登場したもうひとつ(=オルタナティヴ)のカリズマがこのKoЯnだ。

メインストリーム・メディアの力を一切借りずに、ウータン・クラン、ハウス・オヴ・ペイン、バイオハザード、311らと廻った18ヶ月に及ぶツアーのインパクトのみでデビュー・アルバム"KOЯN"(1994年)を70万枚まで積みあげ(当時)、つづくセカンド・アルバム"LIFE IS PEACHY"(1997年)を全米初登場3位にのし上げた。それから10年以上に渡り、"ヘヴィ・ロック・シーン"の頂点としてだけでなくライヴ・バンドの王者としても君臨し続けるKoЯnのパフォーマンスの凄みがつまった初ライヴCDにレア・トラックを追加収録した貴重盤!

01. ディドゥ・マイ・タイム(CBGBライヴ)
02. ブラインド(CBGBライヴ)
03. フォーリング・アウェイ・フロム・ミー
(CBGBライヴ)
04. ライト・ナウ(CBGBライヴ)
05. ガット・ザ・ライフ(CBGBライヴ)
06. ヒア・トゥ・ステイ(CBGBライヴ)
07. フリーク・オン・ア・リーシュ(CBGBライヴ)
08. アナザー・ブリック・イン・ザ・ウォール(パート1, 2, 3)
(ライヴ/ピンク・フロイド・カヴァー)
09. ワン(MTVアイコン『メタリカ』ライヴ)
10. マイ・ギフト・トゥ・ユー(ウッドストック・ライヴ)
11. A.D.I.D.A.S.(ウッドストック・ライヴ)
12. イアーエイク・マイ・アイ
(チーチ&チョン・カヴァー/3rdアルバム
『フォロウ・ザ・リーダー』隠しトラック)
13. プラウド(1stアルバム『KoЯn』アウトテイク)
14. ショーン・オルスン★
(1stアルバム『KoЯn』アウトテイク)
15. アイ・キャン・リメンバー★
(3rdアルバム『フォロウ・ザ・リーダー』アウトテイク)

★日本盤ボーナス・レア・トラック

このCDを、著作権法で認められている権利者の許諾を得ずに、①賃貸業に使用すること、②個人的な範囲を超える使用目的で複製すること、③ネットワーク等を通じてこのCDに収録された音を送信できる状態にすることを禁じます。

06・5・24(06・5・24) Ⓨ⊗

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

EPIC

korn

ライヴ&レア

EICP 626

ヘヴィーグルーヴ

EICP 626

EPIC

korn

レア・トラックを追加収録した一撃必殺初ライヴCD!

ライヴ&レアRE

日本盤のみ特典

●ボーナス・レア・トラック2曲追加収録! ●歌詞・対訳付(全曲)!

解説:石井恵梨子

Sony Music Japan International Inc.
STEREO / MONO
定価¥2,520
(税抜価格¥2,400)
(再)06.11.23まで